

2022年5月11日



枚 方 市
京阪ホールディングス株式会社

**枚方市と京阪ホールディングス(株)が
「持続可能な地域社会の実現に向けた包括連携協定」を締結します
～脱炭素やSDGs達成に向けた取り組みを強化していきます～**

枚方市(市長：伏見隆)と、京阪ホールディングス株式会社(本社：大阪府中央区、社長：石丸昌宏 以下、京阪HD)は、「持続可能な地域社会の実現に向けた包括連携協定」を締結いたしますので、お知らせします。

枚方市と京阪HDは2012年8月に包括連携協定を締結し、これまで地域と公共交通の持続的発展に向けて、定住人口および交流人口の拡大を図るべく、枚方市駅周辺再開発事業など様々な取り組みを進めてきました。包括連携協定の締結から10年となる今年、現在の社会課題である脱炭素やSDGs達成に貢献し、持続可能な地域社会を実現するため、包括連携協定の内容を発展させ、改めて今後の連携を深めてまいります。

持続可能な地域社会に向けて、枚方市では2020年に大阪府内市町村で初となる「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」を宣言し、全国に先駆けて脱炭素に取り組むモデル事業「ネット・ゼロシティ Hirakata style」を推進しています。また、京阪HDでは「京阪版SDGs」である「BIOSTYLE」を2014年から提唱し、京阪グループでBIOSTYLEの実現を目指す「BIOSTYLE PROJECT」を進めています。



これまで、「BIOSTYLE PROJECT」の一環として京都市内の路線でEVバスを導入し運行する京阪バス(株)が、EVバスの普及拡大等を目指して枚方市と連携協定を締結するなど、共に持続可能な地域社会の実現を目指す連携を図ってまいりました。今後、本協定の締結を機会にさらに連携を深め、京阪電気鉄道(株)の経営する遊園地「ひらかたパーク」が、「ネット・ゼロシティ Hirakata style」における環境教育の場として市に協力する予定であるなど、取り組みをさらに進めてまいります。

<枚方市と京阪HDの持続可能な地域社会の実現に向けた包括連携協定の概要>

■協定の締結予定日

2022年5月12日(木) 枚方市役所別館4階 市長応接室にて ※ご取材可能です

■協定の内容

1. 脱炭素推進に関すること
2. 公共交通機関の利用促進に関すること
3. 地域における教育や次世代育成に関すること
4. 安全安心で魅力ある地域づくりに関すること
5. 2025年大阪・関西万博に関連した地域づくりに関すること
6. その他、双方において、相互の連携が必要と認められること

【別添資料】「持続可能な地域社会の実現に向けた包括連携協定」について

「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」と地域課題の解消を目指す

枚方市「ネット・ゼロシティ Hirakata style」構想について

太陽光発電を中心とした再生可能エネルギー設備の設置や再生可能エネルギー由来電気の利用を促進するとともに、電気自動車を再生可能エネルギー由来の電気で充電するゼロカーボン・ドライブを普及させます。

これらの取り組みを市域に拡大していくことで、エネルギーの地産地消を実現し、「2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ」と地域の抱える課題の解消の同時解決を目指します。



SDGsを実現するライフスタイルを提案する

京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDGsの達成にも貢献していく。京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを「BIOSTYLE(ビオスタイル)」として展開し、お客さまにご提案しています。

規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいい

ものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできる様々な活動を推進していきます。

▶ 「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら <https://www.keihan-holdings.co.jp/business/biostyle/>



以上

「持続可能な地域社会の実現に向けた包括連携協定」について



枚方市と京阪の連携実績（一部）

- ・ 枚方市駅周辺再開発事業における協力、推進
- ・ ひらかたパークと連携した「観光を活用した地域経済の活性化事業」
- ・ 京阪本線（寝屋川市・枚方市）連続立体交差事業に伴う周辺開発の検討、推進
- ・ 健康づくり推進事業「ひらかたカラダづくりトライアル」への協力
- ・ 枚方市総合文化芸術センターにおけるイベント開催
- ・ 淀川河川公園枚方地区におけるイベント共催
- ・ 淀川舟運活性化・淀川沿線まちづくりプラットフォームとの連携、協力
- ・ 災害時帰宅困難者及び防災の取り組みに関する実態調査への協力



枚方市周辺地区第一種市街地再開発事業 第3工区 完成イメージ

枚方市の推進する「ネット・ゼロシティ Hirakata style」構想について

① 創る

太陽光発電を中心とした再生可能
エネルギー設備の設置

② 使う

再生可能エネルギー由来電気の利用

③ 広げる

電気自動車を再エネ由来の電気で充電
するゼロカーボン・ドライブの普及

エネルギーの地産地消

同時
解決

- ・ 2050年二酸化炭素排出量実質ゼロ
- ・ 持続可能な交通体系の実現などによる地域の抱える課題の解消

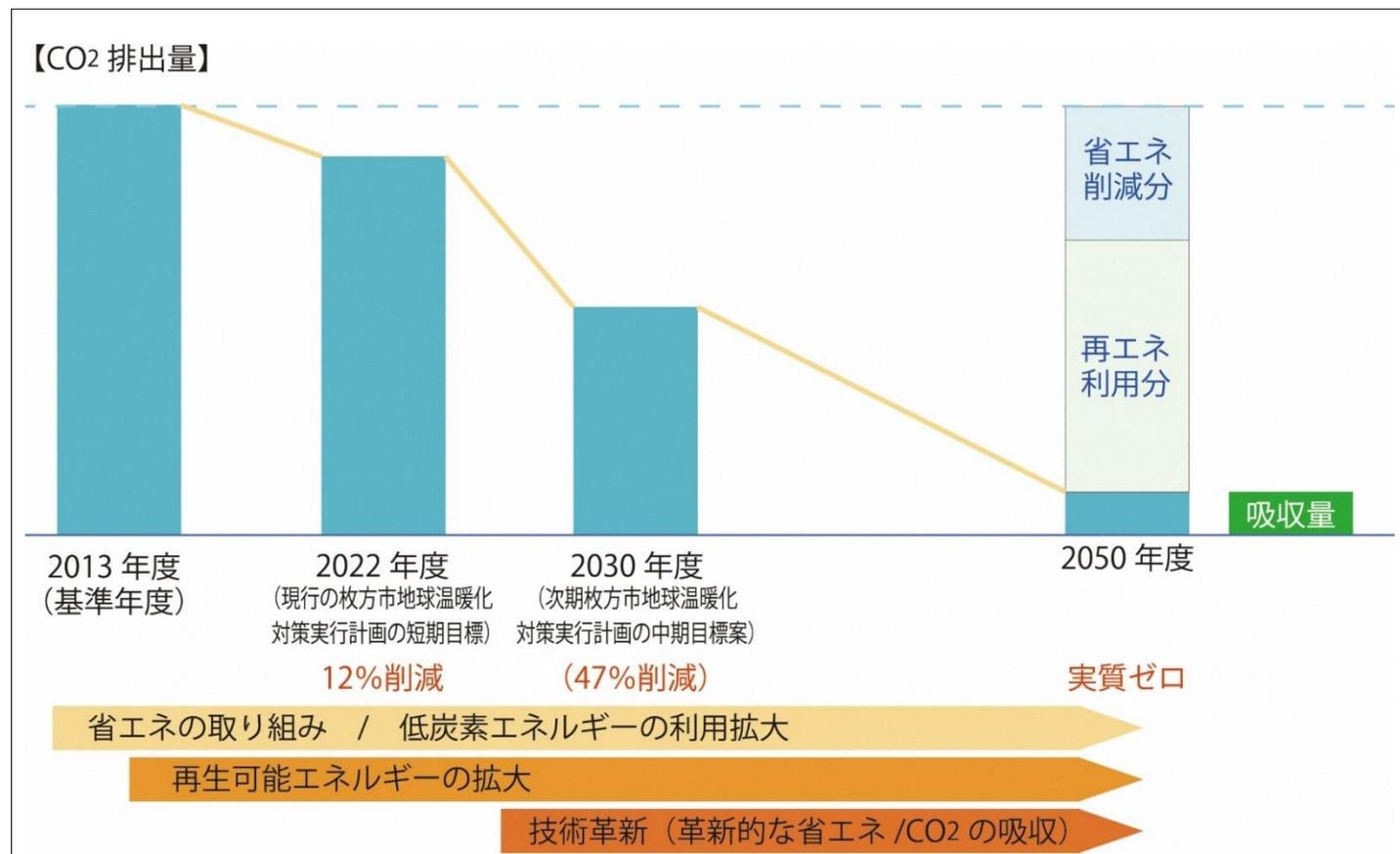


図 2050年実質ゼロに向けたロードマップ

京阪グループの取り組む「BIOSTYLE PROJECT」について



KEIHAN SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

未来は、
楽しく変えていこう。

みんなの未来にいいことを次々と、
毎日の暮らしに楽しく取り入れていく活動。
それが、京阪の考えるSDGs「ビオスタイルプロジェクト」です。
やらないのではなく、楽しみながら無理なく、さぁ未来へ。
「美しいライフスタイル、つながる社会」を目指して
いま、できることから、一歩にはじめませんが、

KEIHAN
BIOSTYLE
PROJECT

京阪グループのSDGs ビオスタイルプロジェクト

京阪グループの BIOSTYLE PROJECT とは？

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現し、
循環型社会に寄与するライフスタイルを目指すために、
規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、
人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、
楽しく、無理なく、取り入れていくことができる
明るい循環型社会の実現を目指す活動です。

活動ガイドライン

① GOOD for <u>Health</u>	体に良いか	人々の健康的なライフスタイルを促進し、いきいきとした社会の実現に貢献する事業・取り組み。 (例) 健康増進 / 無農薬・ビオ・オーガニック / 添加物削減
② GOOD for <u>Minds</u>	心に良いか	ストレスのない社会、人々が安心・快適に暮らせる社会の実現、使って楽しい心地よいサービスの提供、働き甲斐を感じられる会社へ。 (例) 快適なサービス / 環境負荷への負感低減 / 働き方改革
③ GOOD for <u>Locals</u>	地域に良いか	京阪沿線を中心に地域活性化や、地元の産業育成、地元の環境保全などに貢献できる事業や取り組み。 (例) 地域コミュニティ貢献 / 熟慮ある生産者の支援 / 地産地消
④ GOOD for <u>Social</u>	社会に良いか	すべての人々が幸せに暮らせる社会の実現、より美しいライフスタイルの実現に貢献する事業・取り組み。 (例) フェアトレード / ダイバーシティ / バリアフリー
⑤ GOOD for <u>Earth</u>	地球に良いか	地球温暖化対策、プラスチックゴミ問題など、地球規模での環境保全に貢献する事業・取り組み。 (例) 循環型社会への取り組み / クリーンエネルギー / 緑02対策 / 生物多様性

「持続可能な地域社会の実現に向けた包括連携協定」の目的

枚方市と京阪グループが、
これまでの10年にわたる包括連携協定における協力関係を発展させ、
現在の社会課題の解決と、**持続的な地域社会の発展を実現する**ことをもって
定住人口と交流人口の拡大を図り、相互の協力関係をさらに強化する

1. 脱炭素推進に関すること
2. 公共交通機関の利用促進に関すること
3. 地域における教育や次世代育成に関すること
4. 安全安心で魅力ある地域づくりに関すること
5. 2025年大阪・関西万博に関連する地域づくりに関すること
6. その他、双方において、相互の連携が必要と認められること

1. 脱炭素推進に関すること

■ 事業活動における脱炭素に向けた取り組み推進

- ・ E Vバスの導入、充電設備整備の検討
- ・ 脱炭素に貢献する事業活動の検討
- ・ 省エネルギー活動および再生可能エネルギー利用の拡大による脱炭素の推進 など

■ 再開発事業等における脱炭素の推進

- ・ 枚方市駅周辺再整備における脱炭素の推進検討
- ・ 京阪本線連続立体交差事業および周辺整備における脱炭素推進 など

該当するSDGs



2. 公共交通機関の利用促進に関すること

■ 交通環境の改善に向けた検討

- ・ 枚方公園駅、光善寺駅等の周辺の再整備の検討
- ・ シームレスな交通の実現に向けたMaaSや新技術導入等の検討、協力
- ・ 公共交通の安定的な事業基盤整備の推進 など

■ 公共交通の拡充

- ・ 駅などを基点とした「ラストワンマイル」に向けた移動手段の拡充 など

該当するSDGs



3. 地域における教育や次世代育成に関すること

■ 地域における教育連携

- ・ 環境教育におけるひらかたパークの活用
- ・ 地域スポーツにおける連携、協力 など

■ 学校教育に関する連携強化

- ・ S D G s (BIOSTYLE) に関する教育活動の実施
- ・ 学校給食におけるサステナブルフードの活用 など

該当するSDGs



4. 安全安心で魅力ある地域づくりに関すること

■ 地域のまちづくりに関する取り組み

- ・ 駅前空間の充実、歩きたくなる空間整備やにぎわい創出の検討
- ・ 高架下空間を活かしたまちづくりの検討
- ・ 災害時における避難支援協力 など

■ 観光促進、文化振興に関する協力

- ・ 総合文化芸術センターを活用した連携強化
- ・ ひらかたパークを活用した観光推進、連携
- ・ 淀川舟運と地域の観光歴史資源を活用した地域活性化推進
- ・ その他各種イベントの共催、協力 など

該当するSDGs



5. 2025年大阪・関西万博に関連した地域づくりに関すること

■ 大阪・関西万博と、その後を見据えて取り組む事項（再掲）

- ・ シームレスな交通の実現に向けたMaaSや新技術導入等の検討、協力
- ・ 省エネルギー活動および再生可能エネルギー利用の拡大による脱炭素の推進
- ・ 淀川舟運と地域の観光歴史資源を活用した地域活性化推進
- ・ 駅前空間の充実、歩きたくなる空間整備やにぎわい創出の検討
- ・ その他各種イベント、事業の共催、協力 など

該当するSDGs



6. その他、双方において、相互の連携が必要と認められること

■ これからの持続可能な地域社会の環境づくりについて

- ・ 地域の緑化や自然との共生、生物多様性の確保に関する協力
- ・ 地産地消の推進による農業振興
- ・ 次世代デジタルコミュニケーションやデータを活用した地域振興の検討
- ・ 市内保有資産の高度活用、有効活用による地域活性化
- ・ 枚方市駅周辺再整備具体化に向けた検討 など

該当するSDGs

